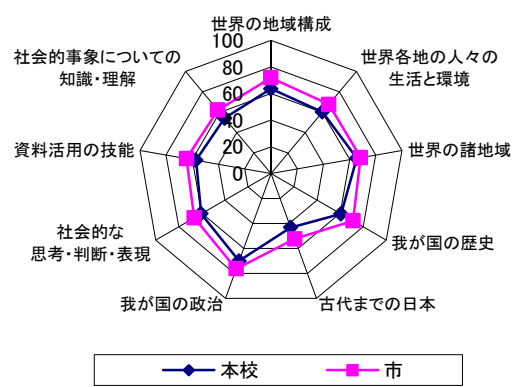


宇都宮市立国本中学校 第1学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	世界の地域構成	63.7	71.9
	世界各地の人々の生活と環境	60.3	67.7
	世界の諸地域	65.6	68.4
	我が国の歴史	60.8	71.2
	古代までの日本	43.3	52.3
	我が国の政治	70.0	76.3
観点別	社会的な思考・判断・表現	60.6	66.5
	資料活用 of 技能	57.2	64.3
	社会的な事象についての知識・理解	54.2	62.1



★指導の工夫と改善

領域		本年度の状況	今後の指導の重点
地理	世界の地域構成	全体として市の平均よりも8.2ポイント低い。地図の読み取りができない生徒が多く、資料活用 of 能力を身につけさせたい。	・地図やグラフの読み取りができるよう、授業内でワークシートなどを用いて取り組ませたい。 ・世界各地の人々の生活と環境に関しては、世界の様々な気候や宗教分布など重要な部分が多いので、授業内で繰り返し取り組ませる。また、ワークなどを使用し、反復して学習に取り組ませる。
	世界各地の人々の生活と環境	全体として7.4ポイント低い。世界の人々の暮らしについての理解が定着していない。	
	世界の諸地域	全体として市の平均よりも2.8ポイント低い。他の項目と比較すると良くできている。アジア州に関してはおおむね理解ができていると考える。	
歴史	我が国の歴史	全体として市の平均よりも10.4ポイント低い。	・今後の授業の中で取り扱う部分なので、基本が定着できるように取り組んでいく。 ・年表に関しては、単元ごとに作成させたり、読み取らせることを授業内で行っていきたい。また、基本的な歴史的な事象の理解に関しては、ワークなどを計画的に取り組ませたり、小テストを行うなどして定着をはかりたい。
	古代までの日本	全体として市の平均よりも9ポイント低い。特に年表の読み取りについては正答率がきわめて低い。また、歴史的資料をもとに考える問題も苦手である。	
公民	我が国の政治	全体として市の平均よりも6.3ポイント低い。	・中学校では3年生での単元なので、今後しっかりと学習に取り組ませたい。